



木刈中タイムズ

No. 7

心身ともにたくましく 自ら学び 共に生きる生徒
—笑顔・感動、はつらつ木刈—

成長する2学期に

印西市立木刈中学校長 泉水 真由美

この夏休み、生徒の皆さんにとって有意義な夏休みだったでしょうか？いろいろな思い出や達成感、苦しいけれども頑張った自分自身を褒めたいと感じたこともあったと思います。頑張れたものがあったと言える人は、それをこれからの生活に活かしてください。

1学期の終業式に今年は戦後80年であり、これを機会に、現在の日本は、自分のやりたいことができ、成りたい自分をめざし、活動することができる環境は、あたりまえではなく、恵まれた環境にあるということを認識し、生活してほしいと言う話をしました。いろいろな活動があり、なかなかそのことをじっくりと考える余裕がなかったという人もいるとは思いますが、頭の片隅でよいのでこのことを残しておいてもらえたらと思います。

さて、2学期は合唱コンクールと体育祭という学校全体で取り組む行事があります。人には得意不得意がありますが、苦手だからやらないではなく、得意ではないけれど自分に出来ることを精一杯に行うということが、人の成長につながります。頑張れば頑張った分の成果が何かあります。3年生にとっては、中学校最後の合唱コンクールであり、体育祭です。その取り組む姿勢から、1・2年生のよいお手本となり、自分達自身満足のいくものを創りあげていくためにも力を発揮してください。全校で一つの目標に向かって協力しながら取り組むとにより得るものも大きくなります。それは行事をより良いものにするともに、皆さん自身の成長にも繋がるものです。

さらにこの2学期は、学校の中心的な役割が3年生から2年生に引き継がれる学期でもあります。それぞれの役割を意識しながら、級友や学年をまたいだ人とともに活動する中で、いろいろな見方、考え方を吸収したり、自分自身の視野を広めたりしてほしいと思います。学習活動だけではなく、普段の生活の中でも学びを大切にし、将来の自分自身を形作っていくための学びを続け、様々な力を身につけてください。

保護者の皆様におかれましては、まだまだ暑い日が続く中、体調面を心配されているご家庭も多いと思います。学校でも十分に気をつけながら教育活動を進めてまいります。こまめな水分補給ができる準備等ご協力願うことも多々あると思います。よろしくお願いいたします。

【いじめ相談】

鈴木一成(教頭)・久保谷博(教頭)・菊池秀憲(生徒指導主事)・安西太一・蝦原拓弥・皆川匠
杉森弘美(養護教諭)・太田成美(養護教諭)

【セクハラ相談】

鈴木一成(教頭)・久保谷博(教頭)・岡本里美・賀集瑞帆・宇佐見陽子
杉森弘美(養護教諭)・太田成美(養護教諭)

2学期をむかえて

1 学年代表



1年生の皆さん、中学校生活初めての夏休みはいかがでしたか。旅行など楽しく過ごせた人はもちろん、部活動やテスト勉強で忙しかった人も多かったのではないのでしょうか。

4月に入学してから、新しい環境や新しい仲間との出会いで、不安なことも多かったと思います。そんな中で校外学習への取り組みは有意義な時間になり、仲間との絆を深めることができたと思います。そして、学年目標である「気づき・考え・行動する」ことを通して周りに気を配り、困っている人に手を差し伸べたりしながら、お互いに協力し合うことができました。一方で、1学期では、1分前学習があまりできていない、机やロッカーの整理整頓ができていないなどの反省点も挙がりました。

さて、今日から2学期が始まりました。明後日には第2回定期テスト、秋陽祭合唱コンクール、体育祭などの大きな行事があります。

秋陽祭合唱コンクールでは、クラスで決めた自由曲を通して、自分たちの伝えたい思いをホールに響かせることができるように、日々の練習から心をつにしていきましょう。

体育祭では、先輩方と共に活動できる大切な行事になります。特に3年生の先輩方と一緒に活動できる行事は最後になります。先輩方の背中を見て楽しみながらも、1年後、2年後に自分たちがリーダーシップをとれるようしっかりと学んでいきましょう。

2学期は、生活面や学習面を伸ばす期間です。これまで培ってきたことを試すチャンスもたくさんあります。このチャンスを逃さず、現状維持ではなく、一人ひとりが一歩、二歩と前へ進み、今できることの一つ先へ成長できるようにしましょう。また、集団力を身につけるために、行事など一致団結し全力で取り組んでいきましょう。

2 学年代表

長いと思っていた夏休みもあっという間に過ぎ、2学期が始まりました。猛暑と言われた今年の夏もまだまだ暑さは続いているように感じます。

夏休みの部活動では、3年生の先輩たちとの残り少ない時間を過ごす中で、練習にいつも以上に熱が入り、先輩たちの引退を肌で感じていきました。部活によって3年生の引退の形は異なると思いますが、先輩方の最後の姿は目に焼き付いて離れません。格好良かったです。

私の夏の思い出として、夏の甲子園において、仙台育英高等学校の監督が、二部制で開催された試合について夜遅くの開催になったことに対して、「最高の夜更かしじゃないですか」とコメントされたことが報道されました。中学生や高校生の最高の青春の過ごし方を表してくれたと思います。

2年生の1学期の振り返りは、自然教室などで、「みんなで盛り上げることができる」「時間の意識の向上」などがありましたが、課題として、メリハリがない場面があったということがありました。

2学期は、私達2年生が、部長や委員長など学校全体を引っ張っていく立場になります。まさに学校の中心として活動する場面が多く出てきます。

すでに部活動では3年生が引退し、自分たちが中心となっているところがほとんどだと思います。メリハリをつけ、来年の最高学年を意識できるような2学期になれるようにしましょう。

また、秋陽祭や体育祭といった大きな行事では団結力が求められる場面があります。クラス替えてクラスの仲間も変わっていますが、より団結力を高めて取り組んでいきましょう。

私たち2年生は、1学期での自然教室などで団結力がつきましたが、まだ不足しているように思います。そのため、2学期では団結力を高め、いい秋陽祭や体育祭にしましょう。3年生が最後の秋陽祭や体育祭といった青春の最高の思い出となるようサポートして行きたいと思います。

そして来年の最高学年の足がかりとして、この2学期から気を引き締め、自分たちの意識を高めていきましょう。



3 学年代表



長い夏休みも終わり、2学期が始まりました。皆さん、充実した夏休みを送れたでしょうか。3年生にとっては、これまでの夏休みとは違い、常に受験という大きな目標と向き合って過ごしてきたことだと思います。

さて、1学期では各学年で様々な改善すべき点や、良かった点が挙げられました。3学年で特に印象的だったのは時間に関してです。2分前着席では、自ら座る人が増え、全体の意識が高まっていると感じました。ですが、全員が自ら座っているわけではなく呼びかけに頼っている人も見られました。また、給食前の5分後着席については、呼びかけをしても、だらけた雰囲気になることがあり、時間に間に合っていない人がいることが課題として挙げられました。これから改善に向かっていくためには、呼びかけで座ることをゴールとするのではなく、呼びかけがなくても全員が座れるように、委員会や学級でもう一度確認し、自分の事として意識を変化させていく必要があります。

また、他の委員会との連携という面では、評議員が主体で進めるのではなく、皆を支える「サポート役」として動いていくことを今後も心がけたいと思います。時間に関してもそうですが、自分の委員会や別の委員会の人と連携をとることで、学校全体の自主性や協調性が自然と整っていくと考えています。それは、一人一人の学校生活を豊かにし、その質をより向上させるために、とても大切なことです。学級、学年関係なく、積極的に協力し合いましょう。

さて、これからは徐々に進路も具体的に決まる人が増え、より受験に対する思いも強くなっていくと思います。だからこそ、最高学年として、勉強と学校生活を両立させ、1・2年生にかっこいい姿をたくさん見せられるように、日常生活や各取り組みの細かいところに意識を向けて取り組んでいきましょう。

2学期には、秋陽祭や体育祭といった、三年生にとって「中学校生活最後」となる大きな行事が多くあります。1年生は、中学校生活で初めての全校で活動する行事であり、分からないことがたくさんあると思います。そういう時こそ、私たち3年生一人一人が主体的に動くことが重要です。ただ楽しむのではなく、3年生が中心となって、学校全体を引っ張っていきましょう。皆が協力し合い、助け合うことが、行事の成功に繋がります。楽しむことも大切ですが、「自分だけの行事ではない」ということを心がけて、木刈中生全員の思い出に残るような行事にしましょう。

まだ夏休み気分が抜けていない人もいるかもしれません。しかし、2学期では1学期に出た反省を改善するだけでなく、より向上させることが大切です。一人一人、自分なりの切り替える方法を見つけ、これからの学校生活をより良くしていくために、物事のスタートに力を入れ、充実した日々にしていきましょう。そして各自の目標達成に向けて、「当たり前」を大切に、努力を積み重ねる2学期にしていきたいと思います。

受賞の記録

○陸上競技部

印旛郡市総合体育大会

1 年男子 100m 7 位	1 年男子 走幅跳 3 位	1 年男子 1500m 5 位
共通男子 1500m 2 位 → 県大会出場	共通走幅跳 4 位 → 県大会出場	
共通男子 3000m 1 位・7 位	低学年 4×100mR 1 位	
共通男子 4×100mR 4 位 → 県大会出場		
1 年女子 100m 7 位 → 県大会出場	2 年女子 100m 3 位 → 県大会出場	
3 年女子 100m 2 位 → 県大会出場	共通女子 800m 2 位 → 県大会出場	
共通女子 100mH 7 位 → 県大会出場		
共通女子 200m 5 位	共通女子 1500m	低学年 4×100mR 2 位
共通女子 4×100mR 5 位	共通女子 走高跳 8 位	
1 年 走幅跳 3 位・4 位	共通女子 砲丸投 1 位 → 県大会出場	
共通女子 砲丸投 4 位・5 位	共通女子 走幅跳 7 位	
共通男子 400m → 県標準記録突破により、県大会出場		
共通男子 110mH → 県標準記録突破により、県大会出場		

千葉県中学校総合体育大会

3 年女子 100m 8 位	共通女子 砲丸投 2 位	共通女子 800m 2 位
ちばジュニア強化指定選手 3 名		

○バドミントン部

印旛郡市総合体育大会 女子ダブルス 5位 1ペア

印旛郡市中学校バドミントン学年別大会 女子ダブルス 5位 2ペア → 県大会出場

○野球部

印旛郡市総合体育大会 Dブロック 準優勝

コスモスカップ夏季中学校野球大会 準優勝

優秀選手賞 1名

○バレーボール部

印旛郡市総合体育大会 優秀選手奨励賞 2名

○剣道部

印旛郡市総合体育大会

女子団体 3位 → 県大会出場

男子団体 優勝 → 県大会出場

男子個人 敢闘賞 1名

成田剣道連盟会長杯争奪剣道選手権大会

男子個人 優勝・準優勝

○男子テニス部

印西市近隣中学校ソフトテニス大会 1年生の部 個人戦 優勝

○女子テニス部

印旛郡市総合体育大会 個人戦 3位 → 県大会出場

印西市近隣中学校ソフトテニス大会 2年生の部 個人戦 5位

○美術部

印旛郡市中学校美術部展

優秀賞 4名 佳作 2名

○吹奏楽部

千葉県吹奏楽コンクール A部門 金賞(本選出場) → 東関東大会出場

千葉県吹奏楽コンクールジュニア部門 優良賞

○ラグビーフットボール

ちばジュニア強化指定選手 2名